新製品147点を発表

レイメイ藤井が東西でダイアリー商談会

未来を動かすのは書く力

株式会社レイメイ藤井（藤井章生社長、東京都）は、5月22～30日に東京本社、5月23～31日に大阪支店で、「2025DIARY商談会」を事前予約制で開催、会期中100社250人が来場した。

事業概況を説明する藤井社長㊥と古川事業本部長㊧

幸運モチーフ、名刺サイズのフォーチュンダイアリー

会期初日の22日に東京本社で、藤井社長、古川恵三取締役ステイショナリー事業本部長、宮坂裕介執行役員ステイショナリー事業部商品企画室室長らが出席して、記者発表を行った。

藤井社長は全体の概況について売上げは横ばいで進捗と説明した後、7月からの新年度については『リ・モデル中期経営計画2020』が今年6月末に終了、新しい中期経営計画がスタートする。昨年6月にリ・ブランディングとして、『黎明（レイメイ）』にフォーカスしてコーポレートマークを刷新したが、イメージやデザイン発信の浸透に伴い事業の推進力が増している。新年度から『NEW DAWN2025（ニュードーン＝新しい夜明け）』をスローガンに、成長戦略を組み立てていきたい」と新年度への意欲を語った。

古川事業本部長は「2024年度は、リ・モデル中期経営計画の最終年度だが、円安の影響により原材料が高騰、原価を圧迫している厳しい状況が続いている。NEW DAWN2025中期経営計画に向けて準備を進める中で、新しいジャンルにもチャレンジしていきたい」と現況を報告した。

この後、宮坂商品企画室室長が商品概要について次のように説明を行った。

2025は『未来を動かすのは、書く力だ。』なんでもない日を、なんでもある日に。」をテーマに、システム手帳、手帳用リフィル、ダイアリーなど個性豊かな新製品147アイテム218SKUをラインアップ。

2025ダイアリーのラインアップ

会場では、テーマコーナーに2万人を超えるユーザーを対象に実施したダイアリーアンケートの結果から消費動向を分析して、売場づくりに役立つ消費志向を紹介。スケジュールの記録は紙製品とスマホとの併用が多いが、スケジュールを記録する人のうち49％超えは日付ダイアリーと回答。このアンケート結果を踏まえて、「買い場は減っているが需要への手ごたえはあり、いかに届けるかはメーカーの努力次第」と話した。

ダイアリーは、働く女性向けにトレンドを取り入れた「ノフェスダイアリー」、本革の丸タックが特徴の「タックダイアリー」、40～50代の女性をターゲットとした「カラーエッジダイアリー」、カラフルインデックスが特徴の「カラーインデックスダイアリー」、4項目の予定を管理できる「フォープランダイアリー」、スケジュールとノートを1冊で管理する「フォルダイアリー」、名刺サイズのコンパクトダイアリー「ネームカードダイアリー」、超小型ダイアリー「カードサイズダイアリー」などの継続商品に加えて、女性が好む幸運モチーフのワンポイントデザインを表紙にあしらった「フォーチュンダイアリー」が新登場。システム手帳は高級ラインの「ダ・ヴィンチ グランデ　ロロマクラシック」は女性ユーザーに支持され、販売は好調。

主要商品の概要は次の通り。

「ノフェスダイアリー」は、働く女性のために開発されたダイアリーで、毎年のトレンドを取り入れている。2025年版はA6サイズのカバーデザインをリニューアル。シンプルでありながらフロントの金具をピンクゴールドにしエレガントな印象に。片面ノートで自由に記入できるレフト式。

「パンダフルライフ 竹紙ダイアリー」は、文具女子博でヒットしたパンダのイラストを配したシリーズ。国産竹100％から作られた竹紙100ナチュラルを使用。クラフト紙のような紙色は黒だけでなく白のインクも映える。日付の数字を塗りつぶしたり、好みのインクで紙面を仕上げられるデザイン。

「フォープランダイアリー」は、カレンダーで馴染深いブロック式のフォーマットと、縦軸で長期間にわたるスケジュールが見やすいリスト式のフォーマットが見開きで見渡せるダイアリー。更にリスト式は4つに分かれているので、マルチタスクへの対応や、家族手帳としても便利。

「フォルダイアリー（ラウンドファスナー）」は、柔らかく上品な質感のPU素材を使用したラウンドファスナータイプ。中身が落ちることがなく、鞄の中でも安心。上下逆にして使える左右両利き対応。製品特許を取得。

「フォーチュンダイアリー」は、人気商品のネームカードダイアリーの表紙に、女性を意識した可愛い幸運モチーフのイラスト付き。フクロウはその名（不苦労）から縁起が良く、白蛇は脱皮を繰り返すことから成長のモチーフと言われる。小さくて肌身離さず持ってるので、お守り感覚で持つことができる。

「キーワードトレンドシステム手帳」は、内側に柄生地をあしらい、カバーと異なるベルトカラーで、遊び心のある日付ならではのカジュアル系システム手帳。表面のシボや内側の植物柄は色ごとに異なるデザインをセレクト。カバーは淡色やくすみカラーを取り入れた3色展開。リフィルは、便利なサイドリスト付きのマンスリーブロックタイプ。用途に合わせて選べる3サイズを用意。

スタビロ製品を販売

パイロット国内の正規販売代理店に

株式会社パイロットコーポレーション（藤﨑文男社長、東京都）は、ドイツの筆記具メーカー、STABILO International GmbH社（スタビロ社）との間に、日本国内における正規販売代理店契約を締結したことを、5月7付けで発表した。

この契約により、同社は日本市場においてスタビロ製品を取り扱うことが可能となる。

同社の販売網でスタビロ製品を取り扱うことによりシナジー効果を生み出し、幅広い消費者に対して特徴あるスタビロ製品を提供することで一層の顧客満足度の向上を図り、同社ラインアップの補完的な位置づけとして筆記具事業の拡大を推進する。

取り扱い開始時期は今年の7月頃の予定。詳細情報については同社WEBサイト（https://www.pilot.co.jp/）。

スタビロ社は、化粧品、筆記具、アウトドア用品の3つの事業分野を持つShwan Stabilo Groupの一員で、創設から165年以上の歴史を持つドイツの老舗筆記具メーカー。画材を中心に鮮やかな発色とカラフルなデザインの毎日が楽しくなるような商品群を提供している。

中高生対象のコンペ

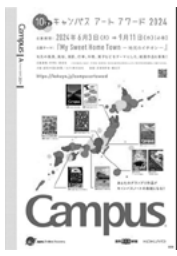
コクヨキャンパス アートアワード2024

テーマは「地元のイチオシ」

コクヨ株式会社（黒田英邦社長、大阪市）は、6月3日～9月11日まで、読売中高生新聞（読売新聞東京本社）と共同で、グランプリ作品がキャンパスノートの表紙を飾る、中高生を対象とした絵画コンペティション「キャンパスアートアワード2024」を開催している。

同アワードは、コクヨと読売中高生新聞が共催し、文部科学省と観光庁が後援する、全国の中学生・高校生を対象とした絵画コンペティション。子どもたちの知性を育み、手書きの良さを伝えることを目的に、今年で10周年を迎える。

今回の募集テーマは「My Sweet Home Town～地元のイチオシ～」。地元の風景、風俗、風習、行事、料理、菓子などをモチーフとした絵画作品を募集することで、日本の将来を担う若者が、地元に目を向け、その魅力に気づき、発信する機会を創出する。



作品の募集ポスター㊧と昨年のグランプリ作品を表紙にしたキャンパスノート

応募は公式HPからのエントリー制で、審査結果は公式HPのほか、読売中高生新聞紙上などを通じて発表する予定。

グランプリ作品はキャンパスノートの表紙となり、制作されたオリジナルキャンパスノート50冊を受賞者に贈呈する。また、グランプリ受賞校にも1千冊を贈る。グランプリ以外にも、地区審査を経た作品の中から、専門家の審査に基づき、読売中高生新聞賞、コクヨ賞、地区優秀賞、審査員特別賞、入選を選出する。

今年は10周年を記念し、団体応募の学校の全参加者を対象に、ノートの真ん中のふくらみをギュッと押さえなくてもフラットに開ける「キャンパス フラット（ドット入り罫線）」をプレゼントするキャンペーンも実施する。

最終審査では昨年に続き、イラストレーターの中村佑介さん、色鉛筆画家の林亮太さん、そして2023年5月には初の個展を開催するなど、アート芸人としても知られるお笑いコンビ・南海キャンディーズのしずちゃんを審査員に迎えて受賞作品を選定する。

キャンパスアートアワード公式HP＝https://kokuyo.jp/pr/artaward/

蛤懐石に舌鼓

大紙工第296回歩こう会

大阪紙製品工業会（黒田章裕会長）の第296回歩こう会は、6月3日に11人が参加して三重県桑名市の「日の出」で開催し、希少価値の高い蛤料理を堪能した。

「日の出」前の参加者

当日は午前11時半に近鉄桑名駅に集合した後、タクシーに分乗して食事場所「日の出」に向かい、正午より会食。

北越紙販売の杵村裕之取締役常務執行役員の乾杯挨拶で開宴し、桑名産にこだわった蛤を焼、しゃぶしゃぶ、てんぷらなどの蛤懐石に舌鼓を打った。

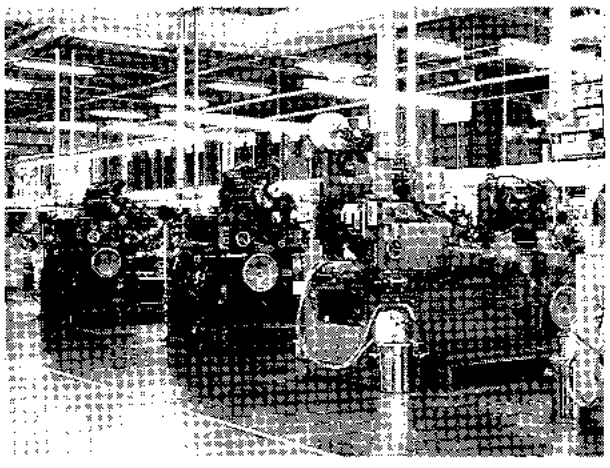
平和紙業大阪本店一時移転

平和紙業株式会社（清家義雄社長、東京都）は、大阪市中央区南船場の大阪本店社屋の耐震補強とリニューアル工事の実施に伴い、新住所に一時移転した。

工事完了予定は2025年3月。移転先は東大阪市七軒家19－15 ペーパーロード大阪4階（平和興産株式会社大阪事業所内）。☎06（4967）5017、F06（4967）5015

封筒は企業の「顔」。
私たちは
企業の顔を大切にします。

富士封筒
ISO9001
ISO14001
認証取得
FUJIX フジックス株式会社
http://www.fujix-kk.com
本　　社／〒577-0066 東大阪市高井田本通2-7-18 TEL.(06)6784-3900㈹ FAX.(06)6784-4100
東京営業所／〒140-0002 東京都品川区東品川1-25-3 TEL.(03)5495-7521㈹ FAX.(03)5495-0622
名古屋営業所／〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-7-6 TEL.(052)209-5580㈹ FAX.(052)204-3200

充実した生産設備で
カラー封筒
セロ窓封筒

コーキ封筒株式会社
〒584-0023 大阪府富田林市若松町東3丁目7番8号
TEL0721-25-7210(代表)
FAX0721-25-9484